

# 令和4年度

## 北秋田市敬老式に関するアンケート集計結果

### 調査の方法

市内に住所を有する65歳以上の方のうち、無作為抽出した1,000人を対象  
郵送及び返信用封筒同封にて調査を実施

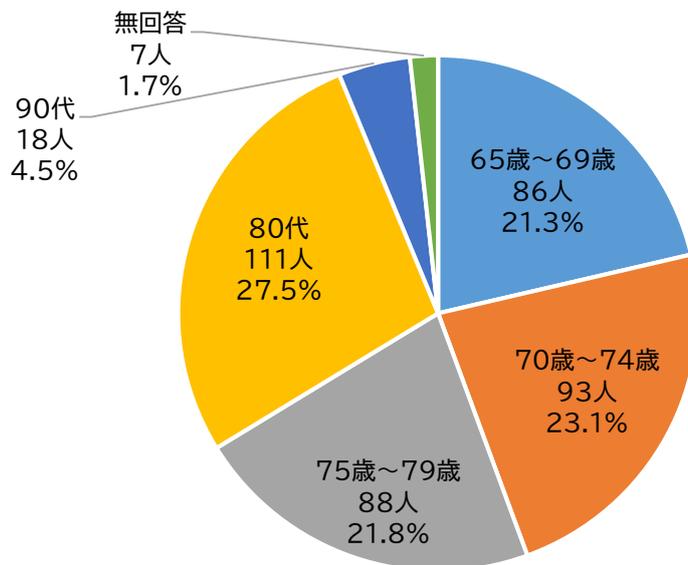
実施期間 令和4年10月13日～令和4年10月24日

(ただし、令和4年11月9日まで届いたものを有効とする)

有効回答数 396件 (回答率39.6%)

※総回答数403件

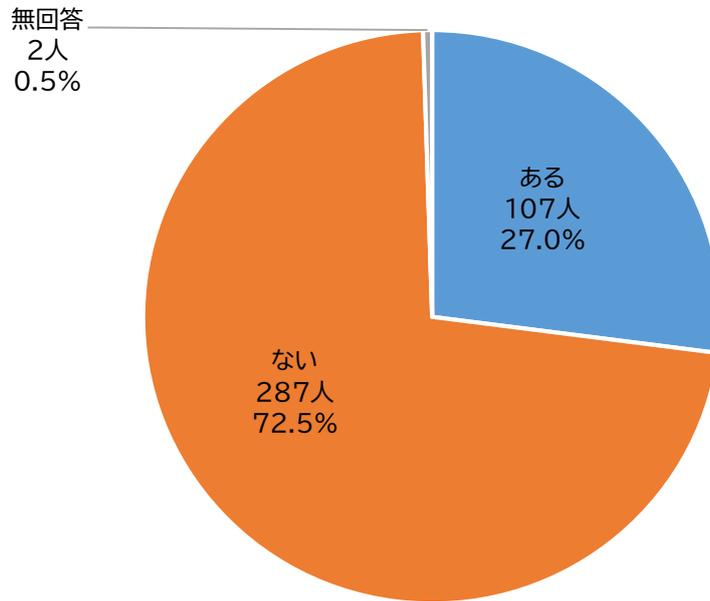
### 1 設問1 あなたの年齢をお答えください。(令和5年3月末時点の年齢)



	抽出数 (a)	回答数 (b)	回答率 (b/a)	年齢別 (b/c)
65歳～69歳	178	86	48.3%	21.3%
70歳～74歳	232	93	40.1%	23.1%
～74歳計	410	179	43.7%	44.4%
75歳～79歳	203	88	43.3%	21.8%
80代	329	111	33.7%	27.5%
90代	58	18	31.0%	4.5%
75歳～計	590	217	36.8%	53.8%
有効回答		396	39.6%	98.3%
無回答		7		1.7%
合計	1000	403		

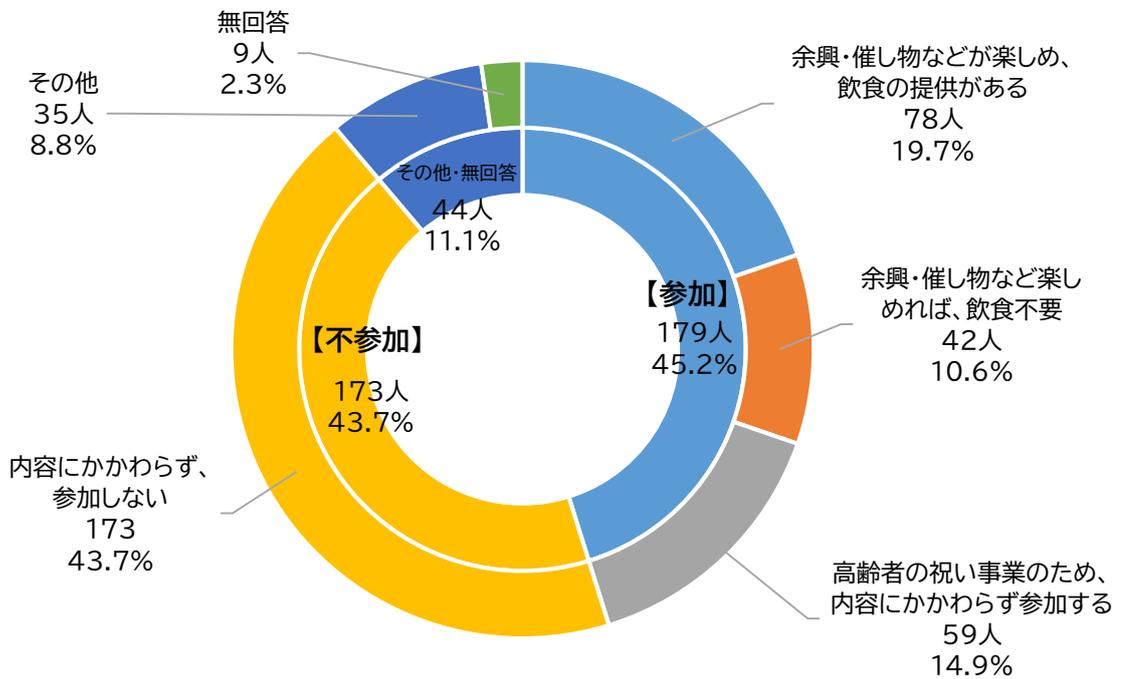
(c)

2 設問2 北秋田市の敬老式に参加したことがありますか。



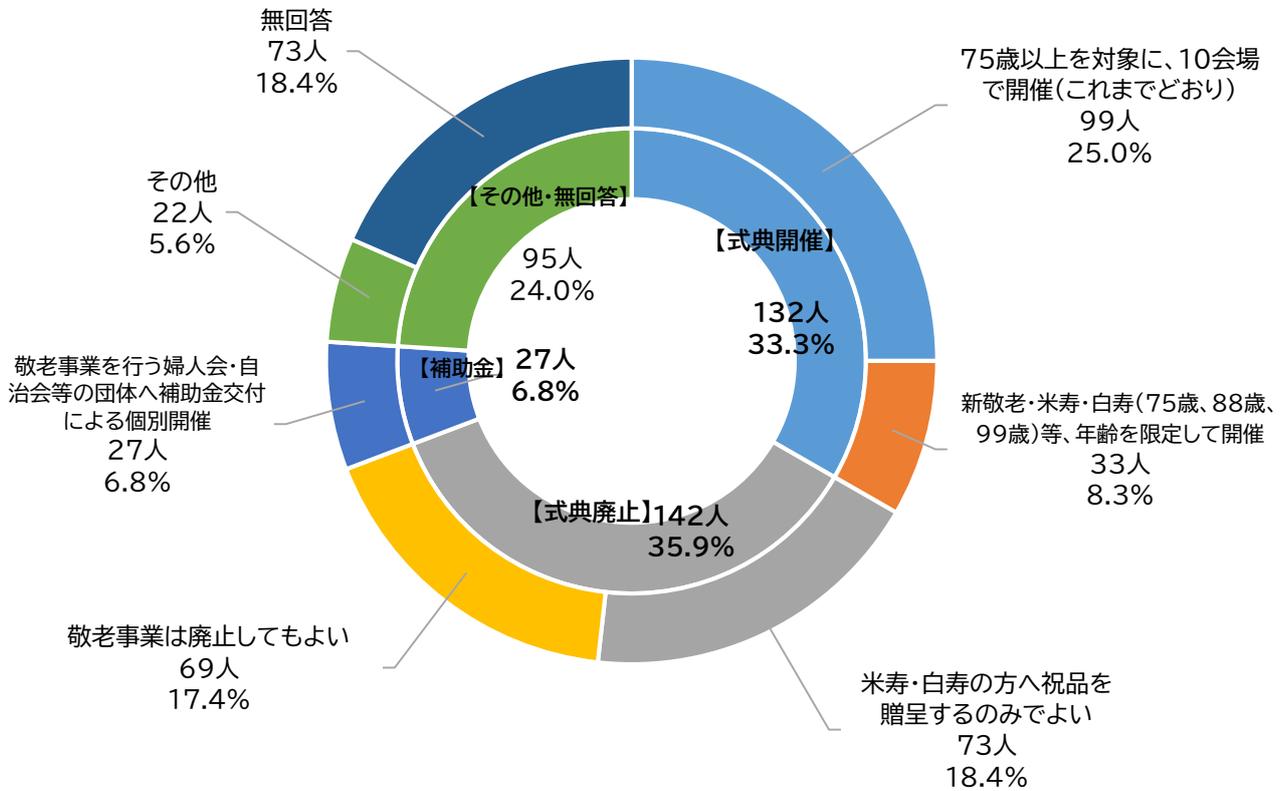
	ある	~74歳 を補正	率	ない	~74歳 を補正	率	無回答
65歳~69歳	5	0	5.8%	81	179	94.2%	0
70歳~74歳	6		6.5%	87		93.5%	0
<b>~74歳計</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>	<b>168</b>	<b>179</b>	<b>100.0%</b>	<b>0</b>
75歳~79歳	23	107	26.1%	65	108	73.9%	0
80代	70		63.1%	39		35.1%	2
90代	14		77.8%	4		22.2%	0
<b>75歳~計</b>	<b>107</b>	<b>107</b>	<b>49.3%</b>	<b>108</b>	<b>108</b>	<b>49.8%</b>	<b>2</b>
<b>有効回答</b>	<b>118</b>	<b>107</b>	<b>27.0%</b>	<b>276</b>	<b>287</b>	<b>72.5%</b>	<b>2</b>
無回答	0			1	1		6
<b>合計</b>	<b>118</b>	<b>107</b>		<b>277</b>	<b>288</b>		<b>8</b>

3 設問3 どのような敬老式であれば、参加しようと思いますか。



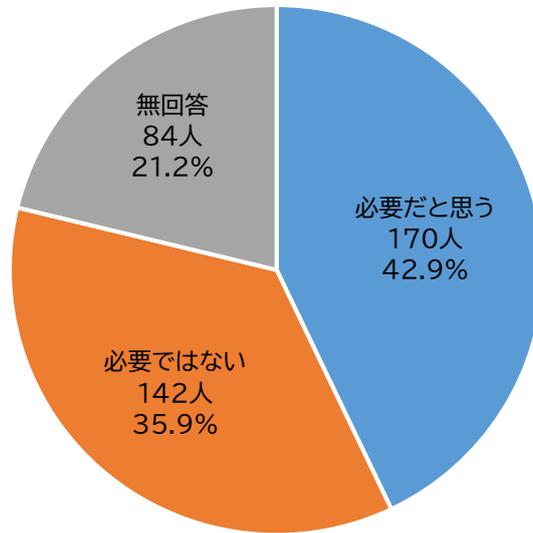
	余興・催し物などが楽しめ、飲食の提供がある	余興・催し物などが楽しめれば、飲食不要	高齢者の祝い事業のため、内容にかかわらず参加する	参加	率	内容にかかわらず、参加しない	率	その他	無回答
65歳～69歳	17	11	9	37	43.0%	39	45.3%	8	2
70歳～74歳	15	7	17	39	41.9%	42	45.2%	9	3
～74歳計	32	18	26	76	42.5%	81	45.3%	17	5
75歳～79歳	22	8	8	38	43.2%	42	47.7%	7	1
80代	20	13	23	56	50.5%	42	37.8%	10	3
90代	4	3	2	9	50.0%	8	44.4%	1	0
75歳～計	46	24	33	103	47.5%	92	42.4%	18	4
有効回答	78	42	59	179	45.2%	173	43.7%	35	9
無回答	0	0	0	0		1		0	6
合計	78	42	59	179		174		35	15
	179			45.2%					

4 設問4 令和5年度以降の敬老式の開催について、どのようにするのがよいとお考えですか。



	75歳以上を対象に、10会場で開催(これまでどおり)	新敬老・米寿・白寿(75歳、88歳、99歳)等、年齢を限定して開催	式典開催	率	米寿・白寿の方へ祝品を贈呈するのみでよい	敬老事業は廃止してもよい	式典廃止	率	敬老事業を行う婦人会・自治会等の団体へ補助金交付による個別開催	率	その他	無回答
65歳～69歳	18	15	33	38.4%	22	13	35	40.7%	7	8.1%	3	8
70歳～74歳	22	4	26	28.0%	12	24	36	38.7%	6	6.5%	7	18
～74歳計	40	19	59	33.0%	34	37	71	39.7%	13	7.3%	10	26
75歳～79歳	26	3	29	33.0%	12	20	32	36.4%	5	5.7%	5	17
80代	27	10	37	33.3%	22	11	33	29.7%	8	7.2%	6	27
90代	6	1	7	38.9%	5	1	6	33.3%	1	5.6%	1	3
75歳～計	59	14	73	33.6%	39	32	71	32.7%	14	6.5%	12	47
有効回答	99	33	132	33.3%	73	69	142	35.9%	27	6.8%	22	73
無回答	3	1	4		1	0	1		0		1	1
合計	102	34	136		74	69	143		27		23	74

5 設問5 市が主催する敬老式は必要だと思いますか。



	必要だと思う	率	必要ではない	率	無回答
65歳～69歳	42	48.8%	38	44.2%	6
70歳～74歳	37	39.8%	39	41.9%	17
～74歳計	79	44.1%	77	43.0%	23
75歳～79歳	36	40.9%	33	37.5%	19
80代	46	41.4%	27	24.3%	38
90代	9	50.0%	5	27.8%	4
75歳～計	91	41.9%	65	30.0%	61
有効回答	170	42.9%	142	35.9%	84
無回答	5		1		1
合計	175		143		85

## 6. 自由意見

合計97件

### 【開催方法について】

15件

- 今後も、高齢福祉課で検討の上、より良い敬老式であるように。
- 上から目線（敬老式をやってあげるという）のやり方を止め、成人式同様、実行委員会（有志）の様なものを立ち上げ、実施内容及び実施主体の検討が求めたい！
- 婦人会の皆様大変でしょうが、今までつづけてほしいです。
- 老人、高齢者等、移動が困難な方が多く、一堂に会しての式典は参加しづらい。今後は少人数でも参加しやすい形や余興が楽しめる行事として、計画して頂きたい。
- 年齢を区切った変則開催等は。
- 各集落の婦人会、自治会にお願いして、各集落ごとの児童館、公民館での開催を希望します。送迎バスもありますが、集落内だと参加者も多くなると思います。又、送迎バスの経費の節約にもなるのでは。
- 年齢を限定し、10会場で行い飲食不要。75歳以上の人毎年開催は必要じゃないと思います。
- 敬老会70歳で開催してはどうか。
- 今まで通りの敬老式だと、鷹巣地区のやり方ですとお手伝いの人が不足してたいへんです。市役所の人も大変だと思いますが、健康で参加できる方も多いいと思います。今年はコロナ禍もありまして少ないですが、何時までコロナが続くやら不安な事もありますが、急に変わるには？問4 1.を鷹巣会場も1会場にしてはどうでしょうか…。
- 又書きますけれど、1か所にまとめ、車で送り迎えしてくれたらどうかと思います。地区の会場はせまいような気がします（敬老者の人数が多くなったから）。トイレに行きたくとも身動きが出来ないから大変という方もおります。
- 参加者が語り合う場として大切にしてほしいとなれば、少々の飲食があれば腰を落着けて話し合えることになると思います。一人ぐらしが多くなっているの、地域の事業（婦人会ないし自治会）としてみるのもいいのではないかと思います。
- コロナが落ち着けば、今まで通りで良いと思います。
- 令和5年以降も敬老式を開催したほうがよいと思います。
- 平均寿命 男約82歳、女85歳。長寿の祝いは必要だが75歳からは不要でないか。長寿者は（80歳以上の）このような式に出席したいと思うのでは。[長寿者85歳、90歳には式典を]
- いままで通り10会場で、新敬老の年の方だけでやった方が良いと思います。

### 【敬老式の内容について】

17件

- わずかばかりの飲み物、食べ物でもよいと思います。とにかく敬老者が顔を合わせて、元気であることを確かめ合い、又、生きる力をもらえる場だと思います。予算が足りなければ、会費を集めては…。
- いきたくても参加できない人の方が多いような気がするが、参加した方は楽しむべき、この矛盾が余り好きでない。余興を多くして楽しい敬老式を希望するが、敬老者がお客さんではなく余興のゲストとしてカラオケを歌わせてほしい（20名程）。

- 仕出し屋等、敬老会に関係している事業者を支援することができる。老人が増えて予算が大変な事ですが、ささやかでもお弁当があるといいと考えます。お赤飯一折とか、お赤飯と炊き込みご飯のおにぎりでもよろこばれるかと思います。
- 旧町の時は参加者も多く楽しみにしていた方もいたと思う。(自分の親達は)今は参加者も少なくなっている気がします。参加してもなんもよくなかったという声もあり、もう少し魅力のある敬老式を考えてほしい(余興や催し物のあり方等)。
- 参加者に対してお弁当、飲料(お酒)を提供し、コミュニケーションの「場」を作る。
- 余興、催し物など心から楽しめる会だとしたら参加したいと思えます。
- ①できるだけ多くの高齢者が参加できる交流の場・祝福の場になることを願っています。②集落の自治会等の主催の場合、見せるための余興(婦人会等)は難しくなると思われるので、無くてもよいと思えます。参加者のかくし芸、思い出の話っこ、なつかしい歌っこなど、工夫すれば楽しみ方はいくらかでもあると思えます。③市からの職員出席はなくし、紙面でのメッセージで十分と思えます。
- 老人を敬うという事業であれば、子どもの時からその意識を自然にもって育っていくように、お祝いの内容を工夫していったらどうか?また、対象者は節目の新敬老、米寿、白寿でよいのではないかと...と思えます。高齢者が多くなって来るので、本人の自覚、まわりの尊敬があたり前になる世の中になってくれるように!!
- 市が婦人会等の協力をえながら地域の発展した今日を高齢者に感謝していることに大変ありがたく思っております。敬老式に参加している高齢者は、子供達の成長を楽しみにしております。子供達の演出を多く、多様にしたらどうですか。
- 食事券のような形で実施してほしい。
- 各地区の婦人会メンバーは自分達の地域の為と思いながら敬老式に向けて余興の準備をしてきましたが、メンバーの新加入もなくなり、敬老の方になる為、人数の減少は著しいです。それが各自の負担となる事もあり、各地区交替で半分位の余興となるようにした方が良くかと思えます。又、式典の際あいさつの長さに閉口してしまいます。誰も聞いておらず嫌な顔をしている人が多いです。
- 高齢者のお祝、余興、催し物について、地域の子供達にも参加してもらい、保育園、小、中、高、幅広く吹奏楽部や合唱、お祝の言葉など...
- 敬老式は何年もやってきています。老人の集まりがなくならないように私はとても必要だと思えます。もし出来たら、アトラクションもうすこしやってもらいたいです。
- 老人が楽しめる漫談とか、歌手とか、落語とか、そういう人を呼んでほしい。そうしたら行きたいと思えます。
- コロナ禍であれば持ち帰って家でゆっくりいただくのもいいのではと思えます。飲食が無いので迷っていると言っていた人が居て、その人は参加しませんでした。男の人です。
- 昔流では今の敬老はお金を掛けすぎかと。食べ物は昭和時代からしてそんなに。会だけではなく一人一人にお楽しみクーポン等、温泉無料とか、その時代に合った企画がほしい。今までは、お金(税金)を使い過ぎではなかったか。税金は年金に響く事はないか。この先が年を取って行き不安の方が敬老会より実は深刻です。
- 毎回婦人部として参加しています。年々敬老参加者が多くなりますが、お手伝いする婦人部の人数に

変化なしで、不幸ごとなど参加出来ないこともしばしばです。それでも敬老式に参加することを楽しみにしている一人暮らしの方々もいるので、頑張って続けて参加している婦人部です。余興などを半分ぐらいにしてほしいです。

### 【記念品について】 8件

- クーポン券（チケット券）を贈られては？
- 参加人数が減少しても事業として残してほしい。又、手拭いではさみしい。
- タオルや手拭い一本とは情けない。もう少し出席者の方にはあげても良いのでは。
- 長年社会につくしてきた方々への長寿の御祝いなので続けてほしい。米寿や白寿対象の記念品のタオルセットは必要なく、お金か商品券の方がいいと思います。
- 米寿、白寿、金婚者などへ祝品贈呈すると良い。
- 事業を行う方達も高齢になっており、式にとらわれずに祝品をクーポン券にするとか現実に利用しやすい品物を考えたら良いかと話し合っております。タオルでも、もう少しデザイン等がステキネと思えると良いですね。
- フェイスタオルセット、手拭いはいただいて嬉しいと思っている人が何人いるのでしょうか。北秋田市の年寄りで良かったと思えるようなイベントまたは政策をきたいしています。例えば、美空ひばり級の人をよんでコンサート。フジコ・ヘミング…マドンナ…。
- 敬老式には参加したくても出来ない人が多いと思います。お祝い品（商品券含）を届け、長寿を祝って欲しいです。

### 【事業・式典の廃止】 15件

- 物があふれる時代、祝品、色々な事で金がかかり無駄だと思えます。もっと大変な部所があると思えます。そういう所に税金をつかってほしいと思えます。
- 年をとって喜ぶ者はいない。高齢者のためのレジャー施設をつくる。
- コロナ禍にあって、今までのやり方でいいのか…？見直す時期にはきているのかなあと考えます。
- 80歳も過ぎると家族に送り迎えをしてもらうため、家族に迷惑をかけるからです。
- 今の高齢者は昔に比べて、いろんな娯楽が有る。また長生きしたからと祝ってもらう時代では無いと思えます。
- 敬老式は80歳以上対象にしたら良いと思えます。敬老式のかわりに健康体操を定期的にやったら良いと思えます。
- 今コロナが流行しています。また年寄りはよく病院を利用します。市民病院の玄関に「集会に参加しないように」と書いていますし、聞きまわっています。コロナに感染しないためにも集会等はやめた方がよい。
- 元気な75歳は、敬老はチョットと思う方もいらっしゃるし、デイサービス等に通っている方は、各施設で祝っていただくこともあるのかなと思ひ、市として、敬老会は必要ないんじゃないかと思ひます。
- クーポン券等の様な好きな品なり飲食等に使える方法があってもいいのでは？形式だけの事業には

興味がありません。

- 今は敬老の言葉にあまえてはいけない。高齢者の祝い事業、老人が老人に祝ってもらう事が窮屈だった（1回参加）。健康寿命を願って、自分達のことは自分達で祝う。健康福祉部の力は必要だと思います。
- 年一回の敬老式で、老人の方を敬うより、地域ごとの学校や保育園等との連携を深める道筋を確保し（日常的に児童、生徒、園児と交流をし合えるような）老人のみの家庭や一人暮らしの方を見守ったり、手伝ってもらうことにより生きがいや楽しさを感じてもらってはどうかと思います。
- 過去の人ではなく未来を創る子供達にお金を使って欲しいと思います。
- 令和2.3年度に限り新敬老全員に手拭い郵送により贈呈していただいたのに、なんで今年度は参加者のみに？問4の4は○印つけました。これからはこういう敬老式、身近な人たちの歩いても行ける場所ということで選ばせてもらいました。
- 長寿社会で出費も増える時、なるべく節約すべきと思う。
- 雇用期間も延長し、自宅での介護する人、される人が多くなっています。個々の生活。経済などを調査し、それに対しての取り組みをする費用にあててもらいたいし、介護事業など知らない事もあると思う。

#### 【その他】

#### 42件

- 私は現在婦人会員で、市に協力する形で参加している立場で答えていますが、対象者の方がどのように考えているか、参加率が減少している原因が何かを調査する事も必要ではないでしょうか。
- 早くコロナが終息して以前のような事を切に願ってます。
- 会場までバスがでて、バスに乗るための場所が少なく、乗車場所まで遠い。
- 現在75歳以上で敬老式に不参加の人に参加しない理由を聞いて、今後の開催を検討したらいかがですか。
- 米寿・白寿を迎えた方は凄いとします。動けず自宅で療養されてる方は別として、病院・施設等に入っている方には考える所があります。
- アンケート対象年齢が早くて意見がありません。
- バスの送迎は大変ありがたいです。
- 担当される皆さん、大変な苦勞かと思うけられます。職員の皆さん、婦人会の皆さん、本当に大変かと思いますが、楽しみにしている敬老者もいることを思って頑張って頂きたい。
- 福祉の人達も大変でしょうがやってもらいたいです。
- 自分の祖母が参加していた頃は、着付けをしてもらい楽しそうに参加しておりました。今は参加しないと言う人が多いと感じています。デイサービスや施設で参加時は余興あったり、祝い品あったりと楽しそうにしています。知り合いや顔見知りの人達と祝った方が参加しやすいかと思ったりします。
- 宛先の本人は、以前は敬老式（会）を楽しみに出席していた様でしたが、身体の衰えにより5分と座って居る事も不可能で、7~8年前より出席はしていない。アンケートに対する回答も不可能なので息子が代筆しました。
- 今年のは分かりませんが、鷹巣会場ではせまい。偉さんの祝辞や人数も、婦人会長が変わったような

ので、どんな考えでいるか分かりませんが、60代からお手伝いをしてきて、10数年前の雰囲気とは全然違い、参加者もそそかしく帰っていきましたよ…ネ。※自治会等で行えば参加者はふえると思いますが、それも問題がありそう…。

- 市長のあいさつが聞けなくて残念でした。
- アンケート自体廃止をねらってるのでは？
- 今までは婦人会の方々が個々に車を出し送迎していたようですが、車のトラブルがあった時、担当になった人は責任が重いです。敬老会に参加するのであれば家族の送迎か、乗り合いタクシーを利用するべきです。昔のように何でも行政でやるのがあたりまえとの考えはもう通用しないのです。
- 形式のみにこだわらず、心あるゆとりを持って行事に参加したいものです。
- 老人は家にこもりがち、仲間と会う機会をなくさないで下さい。
- たのしみです。
- 式典に出席するまでの難儀さ（交通、足運び等）は加齢と共に難しくなる。一方で、外に出る機会が少なくなるので（半ば強制的な）機会を設け、参加の意思は本人に任せてはどうか、と思う。
- 私の両親もある時期までは楽しみにしていましたが、デイサービスを利用してからは、デイの催しで十分楽しかった様です。食事も少し良くて、おいしかったと。皆がそうだと思いますが、高齢になると足も不自由でトイレも近く、楽しい演芸も耳が遠くなると理解できなかつたり、周りに気をつかって参加しなくなりました。
- 婦人会、自治会に迷惑かけない様になるべく各治●●に行くのが良いと思います。（●部分,不明）
- 今年初めて参加させていただきました。大変有意義で楽しく過ごさせていただきました。大変でしょうが、毎年開催していただきたく思います。
- 特になし。
- 婦人会活動で何年かボランティアをしましたが、参加している方達がお互いに「長生きして来年も会おう。」と励まし合って喜んでる姿はほほ笑ましい限りでした。市からの支援は欠かせないけど、高齢の身体への負担を考慮しながら続けてほしい。
- 婦人会役員の多大の協力があるから開催がスムーズに行われていると思うが、婦人会の役員自身が出席すべき年齢になったり、会員が（役員）減少し、会が解散になったり、新しく加入する人がいなくなっていくことを懸念しています。
- 市内に75歳、88歳、99歳、人数とか広報に載せて長寿者へのお祝いの気持ちに自分自身（個々に）なれても良いのでは？
- 初敬老で出席出来なかったけど何の祝品もないのはチョット淋しいです。
- 今は車社会であり、老人でも行きたい所、見たい物があれば家族等が対応してくれる時代です。個人としては集まりに行く事自体あまり好きではない。
- 一けん一人と言っても、何十何百人もの人達を集めるだけでも大変だと思います。顔を見ただけでも本当に有りがたく思います。あまり金を掛けない様をお願いします。若人達に迷惑掛けて大変だと思います。よろしくをお願いします。
- 意見ではありませんが、婦人会の皆さんは大変だと思いますが頑張ってもらいたいです。
- 今回のアンケートですが、なにか敬老会式の反対の意見があつての事ですが、その点良くわかりませ

ん。私は今後も続けて行った方が良いと思います。アンケートの内容が良くわかりません、説明して下さい。

- 北秋田の方言など皆さんから聞きたいです。
- 健康で参加出来る人は良いのですが、健康上の都合で参加出来ない人達にも祝品が頂ければそれも嬉しい事と思いますが。
- 上記に記入したように、北秋田市としては長寿者に対してはささやかでも祝意を表すことがよいと思います。
- その式典に参加させていただける事は大きな大切なよろこびと思います。寿命が大変高齢になっていますが、自分の力で参加して、皆と喜びを共有出来れば尊い事だと。実行出来ない人々が増えています（高齢のため、病気も含めて）。感謝！
- 心ある市長からのメッセージだけでもと思います（多くの税金を支払いましたので）。
- 地域の人が一堂に会する機会がないので必要だと思う。
- 特別意見はありません。
- 婦人会に負担が大きく、参加者が少ない現状なら、各集落にお願いして、なるべく多くの人達が参加できるような会にした方がいいと思う。
- 高齢者の免許返納につき、鷹巣駅前から市民病院までの直行便バスをお願いしたい。多数の意見あり。
- 今後も開催するのであれば、参加者の取りまとめは往復はがきでの出欠確認としていただきたい。当自治会には婦人会組織もない為、自治会役員が確認作業を2~3回位行わなくてはなりません。今後の敬老式への参加者、少なくなると思われます。
- 今は見ためより若くなっております。敬老といっても昔のやりかたは楽しくない。若もののようにルンルンきぶんで華やかにやりたい。

## 令和4年度 北秋田市敬老式に関するアンケート

～ご協力をお願い～

### ■アンケートの実施目的

今後の敬老式の在り方について検討を行うにあたり基礎資料とするため、皆さまにご意見をお伺いするものです。

### ■内容:敬老式開催、運営の現状

北秋田市敬老式は、地区婦人会の協力のもと、75歳以上を対象に10会場(鷹巣地区7会場、合川・森吉・阿仁各1会場)で開催しています。米寿・白寿(88歳、99歳)の対象者全員と、式典に出席した新敬老者(75歳)へ祝品(※)をお贈りするほか、令和元年度までは、式典参加者へお弁当・飲料の提供を行っていました。

令和2年度、3年度は敬老式を中止(祝い品の郵送のみ実施)、今年度は3年ぶりの敬老式開催となりましたが、飲食の提供を取りやめ、時間を短縮しての開催となりました。コロナ禍以前の参加率は20数%で、年々参加率は減少しています。

(※)ここ数年は、米寿・白寿対象者にフェイスタオルセット、新敬老は式典参加者にのみ手拭いを贈呈(令和2・3年度に限り、新敬老全員に郵送により贈呈)。

### ■対象者

65歳以上の北秋田市民1,000人を無作為抽出

### ■問い合わせ先

北秋田市高齢福祉課高齢福祉係 62-6639

アンケートの投函期日

令和4年10月24日(月)まで

※同封の返信用封筒にてご返信ください(切手は不要です)

設問ごとに、該当すると思う番号を ○ で囲んでください。  
回答後は、この用紙を同封の封筒に入れて、  
令和4年10月24日までに ご投函ください。

〔問1〕 あなたの年齢をお答えください。(令和5年3月末時点の年齢)

- 1 65歳～69歳
- 2 70歳～74歳
- 3 75歳～79歳
- 4 80代
- 5 90代

〔問2〕 北秋田市の敬老式に参加したことがありますか(○は一つ)。

- 1 ある
- 2 ない(または、対象年齢ではない)

〔問3〕 どのような敬老式であれば、参加しようと思えますか(○は一つ)。

- 1 余興・催し物などが楽しめ、飲食の提供がある
- 2 余興・催し物など楽しめれば、飲食不要
- 3 高齢者の祝い事業のため、内容にかかわらず参加する
- 4 内容にかかわらず、参加しない
- 5 その他( \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ )

〔問4〕 令和5年度以降の敬老式の開催について、どのようにするのがよいとお考えですか(○は一つ)。

1	75歳以上を対象に、10会場で開催(これまでどおり)
2	新敬老・米寿・白寿(75歳、88歳、99歳)等、年齢を限定して開催
3	米寿・白寿の方へ祝品を贈呈するのみでよい
4	敬老事業を行う婦人会・自治会等の団体へ補助金交付による個別開催
5	敬老事業は廃止してもよい
6	その他(----- ----- -----)

〔問5〕 市が主催する敬老式は必要だと思いますか(○は一つ)。

1	必要だと思う ⇒ その理由をご記入ください----- -----
2	必要ではない ⇒ その理由をご記入ください----- -----

〔問6〕 その他、敬老事業に対するご意見等ありましたら、ご自由に記入してください。

----- ----- ----- ----- -----
---

ご協力、ありがとうございました。

